

ご縁をいただいたお客様にお届けする·····

NO 16 平成23年11月

やすらぎ通心



“天高く馬肥ゆる秋”といいますが
中年太りが気になり“腹7分目”にと
心がけている！·····？

いけだ康工務店匠の池田康です。

気温の高い日が続いてましたが 早くも立冬です。
秋祭りも終わり里山は紅葉しつつ 秋の深まりを
告げています。やがて“冬将軍”到来··· 65歳
以上の方は冬に備え“肺炎球菌ワクチン”的予防
接種をしましょう。厄介な肺炎にならないように
気をつけてください。

二足のワラジは 難しく！？

大きくなりつつある カブの消毒を最小限にと
我慢していたところ 葉っぱを網の目のように
青虫に食べられてました。間引き菜を一夜漬けにと
楽しみにしていたのですが 一度消毒すると当分
食べる事が出来ません。でも虫さんにも分けてあげ
ないといけませんかね。！？

ところで 每年害虫に食べられてばかりいる白菜に
今年は防虫ネットを掛け 栽培を試みました。
幸いにも今のところ 虫にはやられてない様ですが
これからが問題です。今までまともに大きく巻いた
白菜を収穫した事がありません。プロに聞いたところ
肥料のやり方が不足している様で“これでもか！”と
与えてみました。果たして結果はどう出ますか。?
私は大工家業で家を建てるのは専門ですが 趣味と
はいえ“二足の草鞋”を履くのは中々難しいもので
すね。···それでも大玉白菜の収穫をめざします。



——心をこめて、確かな住い造りを！——

総合建築設計施工
大阪府知事登録(般-17)第90179号

株式会社 いけだ康工務店匠
2級建築設計事務所

T 593-8315 大阪府堺市西区菱木4丁2722-1

T E L 072-273-3166

F A X 072-273-1544

無料電話 0120-08-3166

<http://www.ikedakomuten.com>

☆お家のことで悩んでおられるお友達やお知り合いがいらしたら ぜひこの「やすらぎ通心」を見せてあげていただけませんか。

地鎮祭で

お祓いをする！

<工事事例> S様邸新築工事

新築工事スタートの祭り事として地鎮祭を行いました。地鎮祭には住宅建築などの工事の際その土地の神の怒りを鎮め工事をさせていただく事をお願いする意味があります。地鎮祭の歴史は大変古くすでに“日本書記”にもその記述が見られます。一般的には土地に4本の竹を立てしめ縄を張り“榊”を飾ります。



祭壇には 酒・水・塩・魚・野菜などの
お供え物をして祝詞を奏上し二礼二掌一
礼しお清めをします。ちなみにこの祭り
ことは神式地鎮祭及び仏式地鎮祭などあり
工事中の安全ならびに新築後の家内繁
栄をお願いするものです。大工の立場で
鑑みて住宅新築などの場合は出来るだけ
お祓いされる事をお勧め致します。

く仲間たち



洗い屋の中埜 美哉です

洗い屋の中埜 美哉です
洗い工事には薬品など
使用しクリーニング屋的
職業で年期も必要ですね